

第4章 廃棄物処理

第1節 一般廃棄物（ごみ）

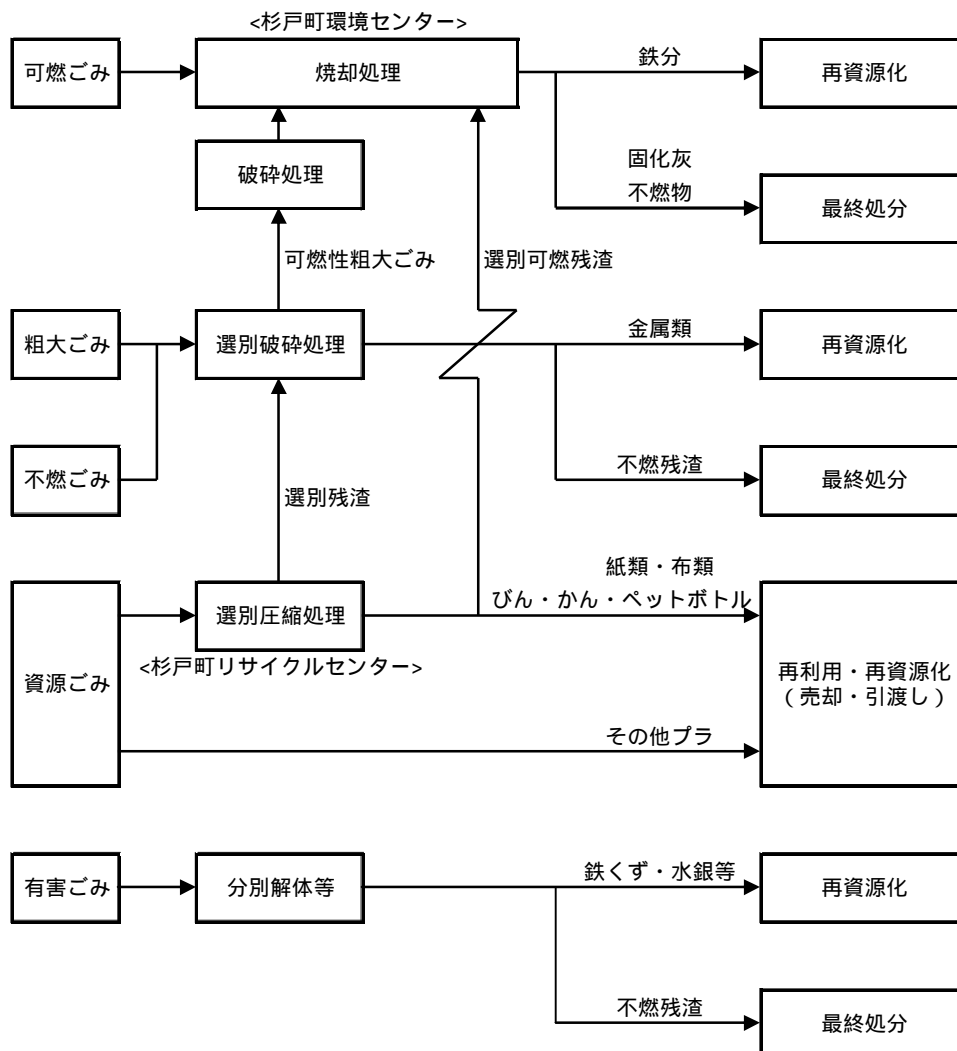
1. ごみの処理

本町のごみ処理は、社会経済活動やライフスタイルの変化などから、ごみ量が増加するとともに、ごみ質も多様化し、ごみ処理に伴う環境負荷や処理費用が増大しています。

これらのごみ問題を解決するためには、一人ひとりがごみ減量を第一に考え、持続可能な資源循環型社会の実現を目指し、長期的かつ継続的に取組を進める必要があります。

現在のごみ処理フローを下記に示します。

現在の杉戸町のごみ処理フロー図



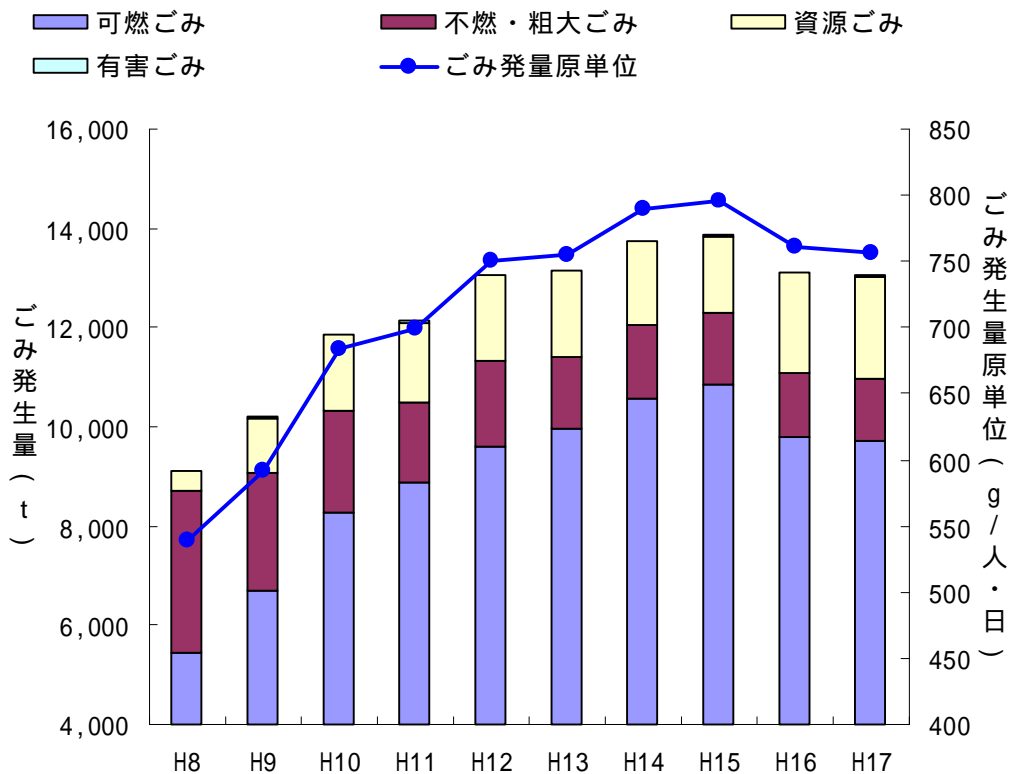
2.ごみの排出量

本町のごみ発生量の実績を下記の表に示します。町のごみ処理量は、人口の伸びとともに増加を続けています。

ごみ発生量の実績

人口：各年 10月 1日現在

区分 年度	収集区域 人口	年間発生量(t)					ごみ発生量原単位 (単位 g/人・日)
		可燃	不燃粗大	資源	有害	合計	
H8 年度	46,301	5,435	3,275	392	7	9,109	539.0
H9 年度	47,151	6,689	2,384	1,096	14	10,183	591.7
H10 年度	47,565	8,262	2,078	1,513	8	11,861	683.2
H11 年度	47,539	8,889	1,594	1,624	16	12,123	698.7
H12 年度	47,753	9,589	1,744	1,729	9	13,071	749.9
H13 年度	47,706	9,971	1,434	1,725	17	13,147	755.0
H14 年度	47,691	10,579	1,489	1,673	9	13,750	789.9
H15 年度	47,365	10,826	1,461	1,554	13	13,854	795.9
H16 年度	47,173	9,811	1,296	1,975	31	13,113	761.5
H17 年度	47,335	9,713	1,265	2,059	12	13,076	756.8



(1)分別区分

現状の収集ごみの区分は下表に示すとおりです。

収集ごみの区分及び品目例

区分	品目例	
可燃ごみ	厨 芥 類：生ごみ、食用油の残油等 紙 く ず：資源ごみ以外のもの 木 く ず：小枝・落葉・草等 布 類：資源ごみ以外のもの 皮 革 類：くつ、カバン等 そ の 他：紙おむつ、タバコの吸殻等	
粗大ごみ	粗大ごみ：50cm を超え 2m 未満の大きさのもの 家 具 類：机、タンス、テーブル、イス等 電化製品：掃除機、扇風機、こたつ、換気扇等 布 類：ふとん、座布団、ジュータン類等 金 属 類：自転車、三輪車、乳母車 そ の 他：石油ストーブ、ガス器具類	
不燃ごみ	陶磁器類：茶碗、皿等 ガラス類：ガラス、鏡、電球、化粧品用空瓶等 プラスチック：バケツ、洗面器、かさ、ハンガー、ビデオテープ等 金 属 類：なべ類、包丁、塗料用（空）、オイル缶（空）等 そ の 他：玩具類（金属と複合のもの）、小型電化製品等	
資源ごみ	かん	ジュース、ビール、焼酎等の飲料用のかん 缶詰め、菓子、お茶、海苔のかん
	びん	ジュース、洋酒、焼酎等の飲料用のびん ジャム、インスタントコーヒー、調味料のびん等
	ペットボトル	炭酸飲料、酒類等の飲料用のペットボトル 醤油などのペットボトル
	その他プラ	プラスチック製ボトル型容器、食品用包装パック、白色トレイ等
	紙・布	紙 類：新聞、雑誌、段ボール、牛乳・ジュース類のパック等 布 類：衣類、布類、毛布、カーテン、シーツ等
有害ごみ	有害ごみ：乾電池、蛍光灯、使い捨てガスマイター、スプレー缶	
収集できないもの	大型ごみ：ピアノ、ベッド（スプリング入り）、自動車用部品、農機具等 爆 発 物：ガスボンベ、消火器等 危 険 物：薬品類、バッテリー等 電化製品：エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、パソコン そ の 他：樹木、焼却灰、農業用ビニール、感染性廃棄物、産業廃棄物	

(2)収集・運搬の方法

収集・運搬は、直営及び委託で行っており、ステーション方式でゴミを収集しています。

(3)収集区域

収集区域は本町全域とし、収集区域ごとに曜日を設定してゴミの収集・運搬を行っています。なお、収集日程例を下表に示します。

収集日程例

区分 区域	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大 有害ごみ	資源ごみ		
				びん・かん・ペットボトル	紙類・布類	その他プラ
中央1・3地区	月・木曜日	第2・4・5 火曜日	第1水曜日	第1・3 火曜日	第3水曜日	金曜日
中央2・4地区	月・木曜日	第2・4・5 金曜日	第2水曜日	第1・3 金曜日	第4水曜日	火曜日
西・東地区	火・金曜日	第2・4・5 月曜日	第3水曜日	第1・3 月曜日	第1水曜日	木曜日
南・泉地区	火・金曜日	第2・4・5 木曜日	第4水曜日	第1・3 木曜日	第2水曜日	月曜日

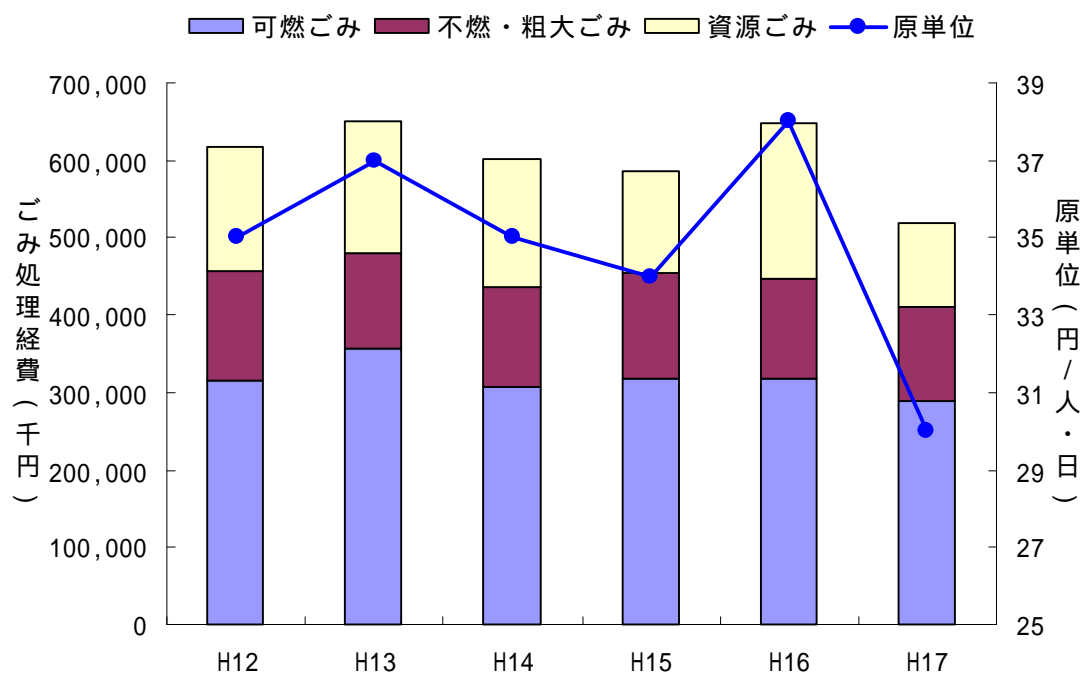
(4)ごみ処理経費等

以下の表及び図に示すとおり、ごみ処理経費は増加・減少を繰り返しています。また、分別が行われることによりごみ収集手数料も減少しています。一方、資源ごみのびんや缶などの売却によって得られる料金は、ほぼ一定の値で推移しています。

年間のごみ処理経費

単位：千円

項目 年度	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ	合計	1人1日当たり のごみ処理経費 (円/人・日)
平成12年度	316,037	140,710	159,911	616,658	35
平成13年度	355,390	125,778	169,971	651,139	37
平成14年度	307,237	128,967	165,312	601,516	35
平成15年度	317,593	136,135	133,860	587,588	34
平成16年度	318,454	127,915	201,810	648,179	38
平成17年度	289,140	120,674	108,723	518,537	30



(5) 集団資源回収ごみの実績

本町の集団資源回収の実績を下表に示します。資源回収団体奨励金制度により、回収量に応じた奨励金を交付し、再資源化を促進しています。実施団体数は横ばい傾向にあり、全体の集団資源回収量としては、年間約 2,000t で推移しています。

集団資源回収ごみ実績

年度	人口(人)	集団資源回収ごみ	原単位 (g/人・日)
平成 13 年度	47,706	2,048	117.6
平成 14 年度	47,691	2,026	116.4
平成 15 年度	47,365	2,071	119.8
平成 16 年度	47,173	2,034	118.1
平成 17 年度	47,335	2,073	120.0

集団資源回収状況等

単位：t (団体数を除く)

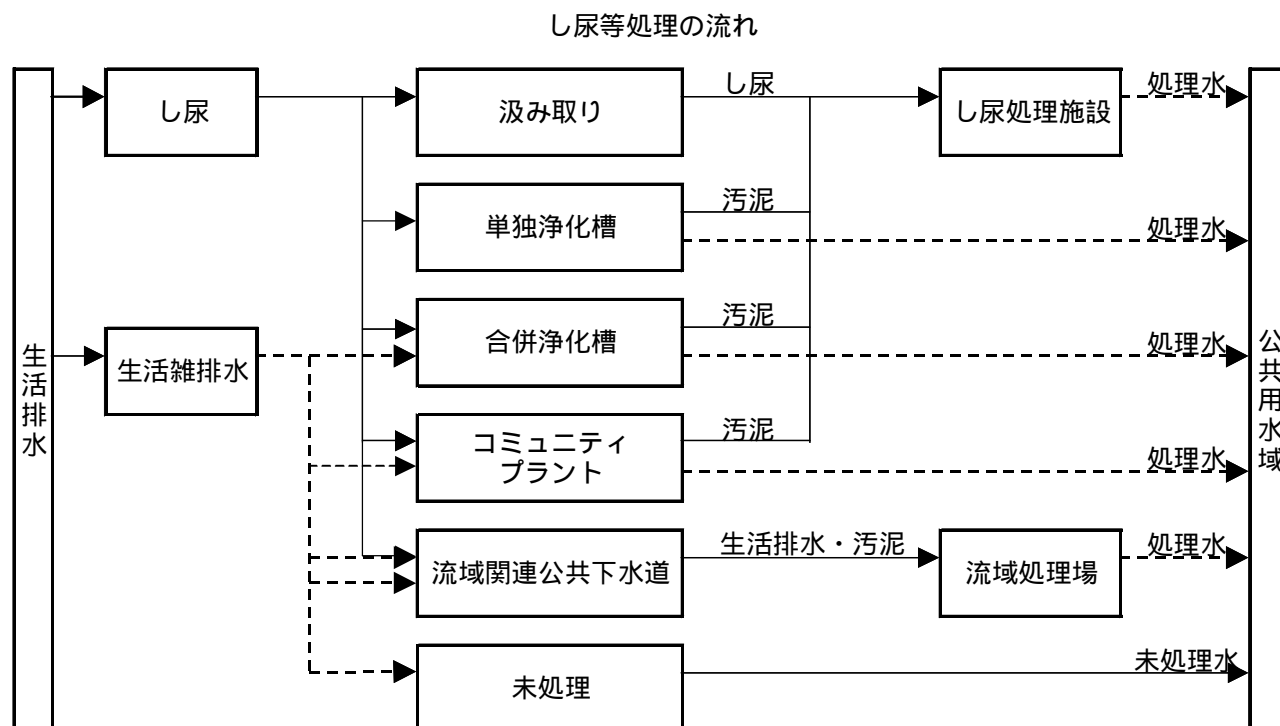
年度	新聞	雑誌	段ボール	布	牛乳パック	アルミ	団体数
平成 13 年度	1,323	357	269	82	5	12	79
平成 14 年度	1,334	319	279	76	5	13	79
平成 15 年度	1,348	316	306	83	5	13	79
平成 16 年度	1,367	298	299	51	5	13	80
平成 17 年度	1,454	290	280	32	5	13	81

第2節 一般廃棄物（し尿）

1. し尿の処理

本町で出されるし尿は、下水道、浄化槽、し尿収集などの方法で処理されています。

し尿及び浄化槽汚泥の収集は、許可業者（4社）によって行われており、収集後、幸手市の処理施設に運ばれ、処理されています。



処理形態別人口

単位：人

年度	H13	H14	H15	H16	H17
計画処理区内人口	47,909	47,759	47,435	47,262	47,240
水洗化・生活排水処理人口	31,161	33,480	33,811	34,879	35,485
合併処理浄化槽	2,805	3,190	3,500	4,069	4,895
公共下水道	25,226	27,217	27,143	28,724	28,995
農業集落排水施設	0	0	0	0	0
コミュニティプラント	3,130	3,073	3,168	2,086	1,595
水洗化・生活排水未処理人口 （単独処理浄化槽）	14,224	12,062	11,758	10,600	10,293
非水洗化人口 （し尿収集人口）	2,524	2,217	1,866	1,783	1,547

注1) 人口は、水洗化人口資料上年度末（3月31日現在）としています。（但し、し尿収集人口については、10月1日現在）

注2) 水洗化・生活排水未処理人口は、計画処理区内人口より他の処理形態別人口を差し引いて算定しています。

(1)処理形態別処理経費

本町の処理形態別の処理経費を下表に示します。

処理形態別処理経費

単位：千円

年度		H13	H14	H15	H16	H17	
経費	下水道						
	維持管理費	流域維持管理負担金	98,738	103,167	108,123	113,858	111,665
		管渠維持管理費	38,162	27,560	30,855	32,430	29,712
	し尿収集経費		17,527	15,193	12,642	12,190	11,187
	浄化槽汚泥収集経費		10,759	9,941	9,922	9,734	7,319
収入	下水道使用料		252,334	270,211	277,632	288,105	293,450
	し尿手数料		16,870	14,286	12,040	11,610	10,654

浄化槽汚泥収集経費は、し尿処理を幸手市に委託したことに伴い、町管理のコミュニティプラント4施設の余剰汚泥運搬を業者委託としたことによる経費です

(2)し尿処理施設

本町のし尿処理は、幸手市ひばりヶ丘櫻泉園し尿処理施設に搬入され処理されており、同施設の概要は、下表に示すとおりです。

櫻泉園し尿処理施設の概要

施設名	幸手市ひばりヶ丘櫻泉園し尿処理施設
所在地	埼玉県幸手市大字木立 1779-5
処理能力	80k1/日
竣工年月日	昭和 57 年 3 月
処理方式	低希釈二段活性汚泥処理方式
高度処理	オゾン脱色設備、砂ろ過処理施設
放流先	中川